

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 伊達市すまいる園

公表日 令和7年3月11日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0		<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの受け入れ、送迎、又、職員が休み等が重なると、職員が足りず安全面に不安があります。 ・子どもの特性が強く、適切に対応することが難しい時があり、職員数が足りないと感じる。 ・職員のお休みが重なると足りなくなり、子どもの状態で個別対応が必要になるとさらに足りなくなるので、厳しい状況になります。 ・送迎や職員の休みの時に、利用しているお子さんの安全確認に職員の人数が足りないと感じます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	3		<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化は完全ではないと思います。又、トイレの不便さ(匂いも)があると感じます。 ・段差がたくさんあり、バリアフリーとは言えない。 ・階段の手すりの先が壊れていて、危ないです。応急処置をしていますが、長くはもちません。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	4		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日そうじをしているので、キレイ。雨の日にトイレ、排水溝が臭くなることが気になる。 ・トイレ、水道の排水管のにおいがひどく、子ども達も気になっています。虫(特にカメムシ)が多く、登園を渋る子もいました。 ・トイレや手洗い場の排水溝の臭いがとても気になります。利用児童や保護者からの苦情も多いです。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	2		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・毎日のミーティングを通して、話し合 うことができている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・外部評価をする機会がない。	・外部評価をする機会がない。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	・面談や連絡帳を通して、今の課題を明 確にしている。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	・個別計画書に、しっかりと記入されて いる。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	・長期休みを利用して、社会体験学習を入れたり、行事を行っている。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0		
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0		
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0		
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	・ひとりひとり記録をしている。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0		
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	0	・ヘルプカードを用意し、表出しやすい環境をつくっている。	
25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	・毎日、下校時間を確認している。	
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	・特に、新規で入ってくる子の情報を知るため、見学をしている。	
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	・面談を行って、家族や本人の思いを聞き、今後について話し合っている。	
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	0	・子ども部連絡会に参加し、他の放デイと情報交換できている。	
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	0	・校庭の共有や子ども食堂への参加の中で、かかわる機会がありました。色々な地域の行事に積極的に参加していて良いと思います。	・個々で（児童クラブを利用している）交流できているお子さんもいますが、施設としての交流はできていないと感じます。 ・なかなか難しい。 ・子どもの少ない地域なので、難しいなと思います。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4		
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	0		・連絡帳、スマホライン、送迎時などで保護者さんの悩みを伺うことが増えている。
	34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	・契約時に、しっかりと説明を行っている。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	・説明し、サインを頂いている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・奉仕作業の時に、交流している親もいる。	・保護者会の活動が難しい状況かと思えます。情報提供等はできるのかなと感じています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	1	・すぐに係長に報告している。又、係長からすぐ対応を頂いている。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	・日頃の様子をインスタでみてもらっている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	・とても気をつけています。 ・個人の情報がある書類を間違えて他者に渡さないよう、クラス職員数名で確認するようにしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	・毎月、交流館で行われている行事に参加させてもらっている。	
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	・おやつ提供時、確認している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	・記録にも残している。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	・毎年、職員全員で行っている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0			